## 対タジキスタン共和国 事業展開計画

2015年 4月 現在

基本方針 (大目標)	持続的な経済・社会発展が可能な国づくり支援												
重点分野 1 (中目標)	地方開発												
	処理がなされず給力		国連ミレニアム開発目標(MDGs)のターゲットの一つであ	【開発課題への 国別援助方針に 制限されている	おいて	重点地域			トロン州	において	、安全な水	へのアクセスが	
	_			スキーハーフ		実施期間					支援額		
開発課題1-1 (小目標)	協力プログラム名	協カプログラム概要	案件名	スキーム	2014 年度 以前	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度以 降	(億円)	備考	
水供給の改善			ハトロン州ハマドニ県給水事業運営維持管理技術指導	個別専門家									
	給水改善プログラ ム	安全な水へのアクセスが悪いタジキスタンの地方において、特に状況が深刻なハトロン州住民への供給が包括的に	ハトロン州ピアンジ県給水改善計画	無償							15.86		
		改善されることを目標とする。	ピアンジ県・ハマド二県上下水道公社給水事業運営能力強化プロジェクト	技プロ							5.00		
	死亡率43/1,000、好 題改善プログラム0	壬産婦死亡率65/100,000、結核有病率 D一つとして、「ミレニアム開発目標	連諸国中著しく高い (乳幼児死亡率34/1,000、5歳児未満児 382/100,000)。タジキスタンの保健分野の国家政策である課 プログラム」が挙げられており、保健分野に関しては、同開 及び③感染症対策が重点とされている。	【開発課題へのき地方・農村部には通じて保健サーマる。また、無償ることによってプ	おける医療 ビスの改 ・有償・打	療施設の 善を図る。 も協等の持	とともに、 爰助手法	妊産婦おを有機的	≀よび乳糸 に組み合	カ児の死ा ネわせると	±率低下に向 :ともに、他ド・	]けた対策を支援 ナーとの連携を図	
							実施	期間			支援額		
開発課題1-2	協力プログラム名   協力プログラム概要   案件名   案件名	案件名	スキーム	2014 年度 以前	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度以 降		備考		
(小目標) 保健医療体制の改善善			ハトロン州母子保健システム改善プロジェクト	技プロ			_				3.28		
	母子保健プログラム	人間の安全保障の観点から、乳幼児・ 見 妊産婦の死亡率の低下及び基礎的医療 サービスの向上を目指し、母子保健分	感染症対策特別医療機材供与(EPI)フェーズ2	個別機材							1.19	国連児童基金 (UNICEF)経由 2015/9/30まで 実施。	
		野での基礎社会サービスが向上することを目標とする。	母子保健施設医療機材·給排水設備改善計画	無償		_					6.02	2015年9月完工 予定。	
			ハマドニ県小児医療機材・施設改善計画準備調査	協準									

	のため住民が海外に タジキスタン経済の	:流出している。農村地域活性化は貧	を占めるものの、農村地域においては就業機会不足と低所得 困対策に直結する課題である。また、民間セクター振興は、 滑な経済活性化を目指すためには、中小企業の育成、外国か	活性化を促す。	た民間も		振興のた	<u>:</u> め、農	業インフ	ラ整備を	中心に地方	から国内経済の
							実施	期間			支援額	
開発課題1-3 (小目標)	協力プログラム名	協力プログラム概要	案件名	スキーム	2014 年度 以前	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度以 降	(億円)	i. 備考  BOPビジネス連携の理解発計画(UNDP)連携  国連開発計画(UNDP)連携  分野等での協力案  備考  と。  た物中の流アジア  備考
農村開発 ・産業振興			甘草生産プロジェクト協力準備調査	協準								
	農村開発・産業振興による貧困削減	地方における所得向上・民生向上がな	タジキスタン-アフガニスタン国境地域生活改善計画	無償							11.29	
	プログラム	されることを目標とする。	農民普及サービス・共同組合運動の強化	国別研修				=				
			農業機械化に関する能力開発	国別研修				-				
重点分野 2 (中目標)	経済インフラ	· 整備			•	•	•	•	•			
開発課題2-1	通電が約4~6時間	]程度という状況である。加えて、送	の潜在性を活かしきれておらず、冬期は特に地方部で1日の 配電網・施設の老朽化による電力ロスも高いとされ、円滑な らの投資促進などに向けて力を注ぐ必要がある。		に留意し				の他の再	生可能工	ネルギー分	野等での協力案
れたエネルギー対	協力プログラム名	協力プログラム概要	案件名	スキーム	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度以	支援額 (億円)	備考
策	エネルギー対策プ	環境との調和のとれたエネルギー対策	太陽光を活用したクリーンエネルギー導入計画	無償	以前	- 12	1/2	1/2	1 12	. 降	4.5	5
	ログラム	を実施する。	ドゥシャンベ市変電所整備計画準備調査	協準								
	である。タジキスタ	ンと同じく内陸国である中央アジア あり、域内経済活性化における優先	節点に位置しているが、右地域を結ぶ交通網は未整備のまま 諸国にとっても同国を経由し、インド洋へのアクセスを容易 課題である。そのため、道路を中心として改修と維持管理能	に引き続き協力	ルガンラ 」していく	チュベー くととも	に、その	維持管理	理・改修	ンジ間道にも留意	路をコアと していく。	した物流網整備また中央アジア
						実施期間						額
		1+ 1 -2 - 12 - 1 log	- u -			1	<b>天</b> 他	井川町	1		支援額	
	協力プログラム名	協力プログラム概要	案件名	スキーム	2014 年度 以前	2015 年度	美施 2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度以 降	文援組(億円)	備考
開発課題2-2 (小目標) 運輸セクター整備	協力プログラム名	協力プログラム概要	案件名 道路維持管理機材改善プロジェクト	スキーム 技プロ	年度		2016	2017		年度以		備考
(小目標)	協力プログラム名	首都ドゥシャンベから南方への物流を 促進するため、既存道路の改修と維持			年度		2016	2017		年度以	(億円)	備考
(小目標)	協力プログラム名	首都ドゥシャンベから南方への物流を	道路維持管理機材改善プロジェクトドゥシャンベ国際空港整備計画	技プロ	年度		2016	2017		年度以	(億円)	備考

道路行政アドバイザー(広域)	個別専門家			在キルギス JICA専門家兼轄

その他															
			担っていた人材の多くが国外に退去したことから、現在、国 ンが主体的な国づくりを促進するため、人材育成が必要であ				キャパシ	ティ・	ビルディ	ングを通	じ、行政組	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■			
キャパシティ・ビルディング							実施	期間			支援額	<del></del>			
	協力プログラム名	協力プログラム概要	案件名	スキーム	2014 年度 以前	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度以 降	(億円)	備考			
			人材育成奨学計画	無償					-		1.14	金額は2015~ 2017年度分			
		ご 行政官のキャパシティ・ビルディング 等を通じて行政組織の強化を図ること を目標とする。	課題別研修·青年研修	課題別研修											
			シニア海外ボランティア派遣	sv								日本語教育1名			
	からタジキスタンへ つ、同国とアフガニ り、国境管理の実が する障壁を作り、プ 理を強化し、③武装	へ全ての国境管理体制の移管が行われ こスタンとの国境管理に関する責任を 極に向けて能力強化のための国際的な 人国管理所を通る人とモノの移動にお	キスタンの国境管理を担ってきたが、2005年8月にはロシアた。タジキスタンは、国際機関並びに各国ドナーと協力しつ負う意図を表明しているものの、現在の管理体制は脆弱であ支援を求めている。国境管理体制の強化は、①犯罪社会に対いて、両国民に好適な環境を提供し、②対麻薬密輸に係る管、④不法移民の侵入を防止することとなるものであり、右実	日本」対話第5 ナーシップの新 ンとの国境にお	諸国の国 回外相会 fたな 1 (	国境管理 合におけ 0年」に	ける共同 おいても	声明「中	央アジン と改めて	ア諸国と	日本との間	の互恵的パート にアフガニスタ			
テロ・麻薬対策						実施期間					支援額				
	協力プログラム名	・ム名 協力プログラム概要	案件名	スキーム	2014 年度 以前	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度以 隆		備考			
	国境管理プログラ	国境管理を強化することにより、麻薬 密輸・テロ対策の強化を図ることを目	中央アジア国境連絡事務所設立計画	無償							1.41	国連楽物犯罪事 務(UNODC)連 携			
	<u>ل</u> ــــــــــــــــــــــــــــــــــــ	松朝・アロ対象の強化を図ることを自標とする。	タジキスタンのアフガニスタンとの国境の効果的な管理を通じた 国境を越える協力促進計画	無償							4.68	国連開発計画 (UNDP)連携			

	われており、19924 供であると報告され 約上の義務があるかため、同条約履行其 また、タジキスタン 裨益者数が少ない等	Fから2010年までにこれら地雷による いている。タジキスタンはオタワ条約 が、地雷除去義務の履行期限であった 別限は2019年まで延長された。 では、遠隔地ほど住民の生活は過酷し	を批准しており、国内埋没地雷除去の速やかな完了という条2010年においても、多くの地雷が依然として残されている こなるものの、遠隔地・山岳地帯ではアクセスが困難またはよび各ドナーの支援が行き届かない地域が多く存在する。こ	本」対話第5回を ナーシップの新 資する草の根・	を促進す ト相会合 たな10 人間の安	- る取組 における ) 年」に そ全保障 全保障の	共同声明 おいても 無償資金 観点かり	明「中央 改めて :協力支持 ら、草の	アジア記 確認され 爰を行う 根レベル	圏と日2 ており、 。特に、 √に対する	本との間の∄ 引き続き人 基礎生活(B	互恵的パート 間の安全保障に
復興支援	協力プログラム名	協力プログラム概要	案件名	スキーム	2014 年度	2015	実施 2016	2017	2018	2019 年度以	支援額 (億円)	備考
					平度 以前	年度	年度	年度	年度	中反以 降	(応11)	
	地雷除去プログラ ム	地雷除去機を整備し、地雷除去活動を 行うことにより、地域住民の安全な生活・移動を保障する。	地雷除去分野の無償資金協力	無償							0.22	タジキスタン機械 式地雷除去活動 支援計画
	基礎生活・人間の 安全保障プログラ ム	教育・医療・給水・農業・災害対策・ 女性支援を中心に、総合的な基礎生活 向上・人間の安全保障のための小規模 な取組を推進する。	教育・医療・給水・農業・インフラ整備・女性及び障害者 支援分野の無償資金協力	無償							2.31	

【凡例】「協準」(=全ての協力準備調査)、「詳細設計」(=詳細設計)、「技プロ」(=技術協力プロジェクト)、「開発計画」(=開発計画調査型技術協力)、「個別専門家」、「個別機材」、「国別研修」、「課題別研修他」(=課題別研修及び青年研修)、「JOO」(=青年海外協力隊)、「SV」(=シニア海外ボランティア)、「第三国専門家」、「第三国研修」、「現地国内研修」、「科学技術」(=科学技術協力(技プロ型及び個別専門家型))、「草の根技協」(=草の根技術協力)、「〇〇省技協」(=外務省・JIC A以外の省庁及び独立行政法人等が実施している技術協力)、「尺間提案型技協」(=開発途上国の社会・経済開発のための民間技術普及促進事業)、「無償」(=無償資金協力)、「有償」(=円借款)、「マルチ」(=国際機関等を通じた多国間協力スキーム)、「中小企業支援」(=中小企業製品・技術とODAのマッチング事業「ニーズ調査」、「案件化調査」及び「普及・実証事業」、並びに基礎調査)、実線「——」(=実施期間)、破線「---」(=実施予定期間) ※ この凡例にない略語を使用する場合は凡例に当概略語を記載したうえで使用する。